

# 会報

# 開拓

Kaihou Miyazaki



# 目 次

---

1. 新年挨拶	宮崎県土地家屋調査士会会長 鎌田 隆光	1
2. 新年の御挨拶	宮崎地方法務局長 巢山 弘清	2
3. 新年の挨拶	公益社団法人宮崎県公共嘱託登記土地家屋調査士協会 理事長 圖師健一郎	4
4. 理事会抄		5
5. 平成28年度 会務報告		7
6. よもやま話	閑人（ひまじん） 延岡支部 岩野 秀子	8
	サイクリング忘年会 都城支部 畑中 和彦	8
	よもやま話次号寄稿者について	10
7. 九州ブロック協議会 担当者会同が開催されました		11
8. 九州ブロック協議会 宮崎ゴルフ大会 兼 トラバース会ゴルフコンペが開催されました		12
9. 県会レクリエーション報告		13
10. 第2回 地上絵プロジェクト報告		14
11. 会員の動き		19
12. 編集後記		20



## 新年挨拶

宮崎県土地家屋調査士会

会長 鎌田 隆光

明けましておめでとうございます。今年は年末から年始まで穏やかな晴天で、世界情勢を見ればランプが何時ジョーカーに変わるのか？日本版ISなんてのが出現しないか？等々心配が尽きませんが、前向きに去る（申）年の嫌なことは忘れ、本年（酉年）が会員の皆さん、そしてご家族の皆さんにとって飛躍の年になる事を願っています。

心配していた九州ブロック協議会の当番会としての行事も余す処「九州ブロック協議会新人研修会」を1月末に行うだけとなりました。昨今の受験者減もあり受講者数を懸念していましたが、昨年の大分会が30名であったのに対し、仮の集計では47名前後になる模様で、未だ「観光宮崎」は健在なのかと思う次第です。

今回は宮崎会の自前の講師陣となりますので、講師を快く引き受け願った皆さんには大変ご迷惑をかけますが、宜しくお願ひしたいと思います。

又、昨年県下全域で収集した字界図ですが、本年は国有林の森林位置図等も加えてネット上で閲覧出来るように公開方法を検討してみようと思います。

昨年の熊本地震はまだ記憶に新しい処ですが、年度内に職権による建物滅失登記を終え、いよいよ地図、境界の復旧作業に入るようです。一昨年の宮日新聞で宮崎県の境界地図（14条地図の意）の整備率が61%と報道されましたが、南海トラフを抱える本県でいざ震災となれば、境界の復旧をどうするのかをやはり心配せざるを得ません。本年度、登記備付地図作成作業第2次10か年計画に基づき県内でも宮崎市柳丸町近辺で法14条地図作成作業が行われ、国土調査

も全県下で進み、宮崎市内でも沿岸部の加江田地区で国土調査が実施されています。但し、地図は一朝一夕に出来ませんので、非地図区域における境界確認方法も二次的に模索する必要があります。コンピューターに詳しい、最新技術に興味のある会員は奮っての参加をお願いします。

昨年末の研修会ではドローンを使った3D点群解析について魚矢会員に営業も含めたご教授頂きました。ここ近年はGNSS、レーザー、写真解析等の新技術により私達の調査士業務も画期的な進化を遂げそうな雰囲気がします。

私達の3条業務についても、児玉前連合会業務部長が、現在全国8ブロックで実証実験を行っている「業務情報公開」により新たな視点、利用が図られるかも知れません。

昨年は法務局が県内の自治体の各首長を相続登記の推進、空き屋対策、オンライン申請についてのお願ひに訪問されるとの事で、司法書士会ともに同道させて頂きました。今後の高齢化、人口減社会の中で、相続登記未了、所有者不明の土地が益々増加し、空き屋等が放置される等で、私達の業務処理環境は益々悪くなると思われれますが、調査士法の第1条にある「不動産に係る国民の権利の明確化に寄与する」という土地家屋調査士の存在目的は正に此処にある訳ですから、皆さんの知恵を拝借しつつ、従来の手法に拘らず土地家屋調査士会として前向きに新たな事業に取り組みたいと思いますので、会員の皆様のご協力を宜しくお願ひ致します。



## 新年の御挨拶

宮崎地方法務局  
局長 嵯山 弘清

謹んで新春の御挨拶を申し上げます。

宮崎県土地家屋調査士会会員の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えになられたことと心からお喜び申し上げます。

また、皆様には、法務行政、取り分け不動産の表示に関する登記制度の円滑な運営につきまして、多大な御支援、御協力をいただいておりますことに対し、厚く御礼を申し上げます。

表示に関する登記は、いうまでもなく、不動産取引の安全に資するため、権利の客体である不動産の物理的状況を登記情報に記録して公示するものであり、不動産登記制度の根幹を支える重要なものであります。本年も、法務局として表示に関する登記の事務処理体制の在り方等を見直すなど、表示登記制度の今後の充実・発展に向けて取り組んでまいりますので、皆様の御支援をいただきますよう、よろしく申し上げます。

せつかくの機会ですので、年頭に当たり、登記行政を取り巻く情勢等について、いくつか御紹介をさせていただきます。

第1は、熊本地震に係る被災地への支援についてであります。

御承知のとおり、昨年4月に発生しました熊本地震により熊本及び阿蘇地方において甚大な被害が生じました。現在、被災地においては、復旧・復興事業が行われており、土地家屋調査士の皆様におかれても、倒壊した建物の職権による滅失登記、境界の復元などに全力で取り組んでおられると聞き及んでおります。当局においても、倒壊した建物の職権による滅失登記の迅速処理を支援するため、職員を派遣するなど、被災地の法務局のみならず、全国の法務局

が一丸となって取り組んでおります。

被災地の一日も早い復旧・復興に向け、今後とも当局として積極的に取り組んでいく所存であります。

第2は、登記所備付地図作成作業についてであります。

登記所備付地図の整備事業については、表示登記における重要課題であり、本年度は、宮崎市東大宮一丁目から四丁目の地区において地図作成作業を実施しており、事業規模は総面積0.36km<sup>2</sup>、筆数約1,752筆であります。本年度の本作業につきましては、皆様の多大なる御協力によりまして、昨年夏からの一筆地立会調査、細部測量などを予定どおり終了することができ、本年1月6日から8日にかけて地権者の方々に対する縦覧手続を行った後、本年3月までに本作業の結果を職権により登記記録に反映させる予定であります。

この地図作成作業については、本年度以降も実施していきますので、これまで以上に皆様の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

第3に、筆界特定制度についてであります。

平成18年1月に始まりました筆界特定制度につきましては、本年1月20日をもって11周年を迎えますが、本制度発足当初から、筆界調査委員として迅速処理に御尽力いただき御礼申し上げます。

今後とも、筆界特定を適正・迅速に処理していくために、皆様には、筆界調査委員あるいは筆界特定申請手続の代理人として、本制度の運営に積極的に関与していただきますようお願いいたします。

また、筆界特定制度が国民にとってより利便

性の高いものになるためには、貴会が弁護士会と運営されているADR「境界問題相談センターみやざき」との連携が不可欠であり、それぞれの手続等における長所をいかした解決を図る必要があります。

そこで、筆界特定制度と土地家屋調査士ADRの両機関が連携して、それぞれの制度を広く国民に広報・周知するための合同リーフレットを作成しております。

今後とも両制度の適切な活用につながる取組を積極的に講じたいと考えていますので、皆様の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

第4に、空家対策についてであります。

社会的問題となっている空家対策につきましては、法務局及び土地家屋調査士のそれぞれの専門的な知見をいかし、その解決を図るため、市町村に設置される空家等対策連絡協議会の構成員として積極的に参加する必要があります。そのため、昨年、宮崎県土地家屋調査士会の役員の方とともに県内市町村長等に対する面談を行い、同協議会への参加について積極的な働きかけを行った結果、都城市、日向市及び日南市から空家等対策連絡協議会等の委員について推薦依頼がありました。

空家対策については、法務局、土地家屋調査士会及び司法書士会の三者が果たす役割が重要であり、引き続き、連携協力して取り組んでまいりたいと考えています。

このほか、オンライン登記申請推進につきましても、改めて皆様の御協力をお願いいたします。

結びに、土地家屋調査士の皆様の御多幸、そして、ますますの御活躍と、宮崎県土地家屋調査士会の更なる御発展を祈念いたしまして、私からの新年の御挨拶とさせていただきます。



## 新年の挨拶

公益社団法人 宮崎県公共嘱託登記土地家屋調査士協会  
理事長 圖 師 健一郎

平成29年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、それぞれに思いを新たにして新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。平素より会員の皆様、社員の皆様には当協会の事業・運営に格別のご理解とご協力を賜ると共に協会の発展にご尽力を頂き、厚く御礼申し上げます。

昨年日本経済は、個人消費の底打ち感はあるものの経済の活動水準は低調であり、雲が晴れないような踊り場状態にありました。しかし、公共投資の進捗などを支えに緩やかに持ち直す見込みもあり、少し明るい兆しが見えてきました。一方、海外では、イギリスのEU離脱やアメリカのトランプ新大統領の選出の結果を受けた保護主義的気運の高まり、金融市場の不確実性の増大など、日本にも大きな影響を及ぼす動きが不安視されます。今年は酉年ですが、昔から商売繁盛の象徴という意味もあり縁起が良いといわれますので、景気が上向き良い年になる事を願いたいものです。

さて、当協会におきましては、公益社団法人として、例年どおり公共事業に係る嘱託登記の適正・迅速な処理に務め、県民の不動産に係る権利の明確化に寄与できるように、会務執行を行いました。また、昨年11月には最初の宮崎県による立入検査が実施され、特段の指摘もなく、無事に検査が終了しました。これもひとえに社員及び会員の皆様並びに多くの関係各位のご支援とご協力の賜物であると感謝申し上げます。

今年も、県民及び官公署の皆様のご期待にそえる組織として活動できるよう一層の努力を重ねながら協会運営に取り組むための体制を整えなければならないと思うところです。今年度協

会事業のうち、公益目的法定事業としては、九州農政局発注による国有農地測量・境界確定促進委託事業を受託し、都城地区において用地買収のための完全分離発注方式による業務委託を都城市より受託しました。また、公益目的関連事業としては、宮崎地方法務局計画による不動産登記法第14条第1項に規定する地図作成事業として宮崎市東大宮地区0.36平方キロメートルについて作業実施を行っており、並行して平成28年度・29年度に亘る事業として、宮崎市青葉町地区0.34平方キロメートルについても事前調査、基準点測量を受託し、現在実施中であります。この事業に積極的に参加された、宮崎地方法務局長をはじめ登記官の熱意と、協会社員の地図作成に対する力強い意志と、土地家屋調査士としての使命感の元に、作業規程と綿密な計画に基づく工程を完了し、素晴らしい成果を収めている状況であります。当協会ではこのような事案を抱えておりますが、今後とも県民及び官公署の皆様のご期待に応えるよう業務処理に邁進してまいります。両事業の担当社員におかれましては、継続事業としての責任とご負担をお掛けしておりますが、特に地図作成事業は長期に亘っており、携わって頂いている社員の皆様には深く敬意を払うものです。社員の皆様におかれましては、今年も自らが行っている土地家屋調査士業務、公嘱業務そのものが公益に資しているとの認識を強く持って業務に当たって頂き、これまで以上に当協会の行う公益目的事業にご理解とご協力をお願いしたいと存じます。

最後に、本年が、皆様一人ひとりにとって、実り多き素晴らしい一年となりますよう御祈念申し上げます。私の新年の挨拶と致します。

# 理事会抄

## 平成28年度 第3回理事会議事録

1. 日時 平成28年8月26日(金)  
14時10分より
2. 場所 調査士会館 3階 会議室
3. 出席者 鎌田隆光会長、嶋田賀久副会長、後藤泰孝副会長、中村仁司常任理事、山内鶴美常任理事、吉田孝昭常任理事、矢野康憲理事、古川人司理事、押川三郎常任理事、安田稔理事、井上洋之常任理事、山崎勲一郎常任理事、本村正博理事、豊饒彰彦理事、松元光春監事、崎村亮太監事

### 4. 議事経過

#### 1) 九州ブロック協議会の対応

担当者会同

- (1) 懇親会の内容について要望があった。
- (2) スケジュールの変更があった。
- (3) 全体の発表会は12:00～12:30とする。

ゴルフ

- (4) 前夜祭、前日プレー、送迎、表彰式、賞品の選定、受付、写真撮影、ワンオンチャリティーについて協議。

- (5) 9月初めにUMKにて打ち合わせ
- (6) 出場者予想…日向3、日南5、延岡3、小林5、児湯3、都城7、宮崎10

- (7) 8月29日に会員向けに案内を出す。  
9/1を締切とする。

#### 2) 東京法経学院の通信教育は会の推薦があれば40%引きで受講が可能。

#### 3) 新人研修会

講師団の打合を9月16日17:00～18:00  
に行く。また懇親会を18:30から行う。

#### 4) 広報部

- (1) 会報112号は印刷開始した。
- (2) 七士会の会合報告。11月12日の相談会は3会場とも午前3名、午後3名派遣。

- (3) 名刺交換会は宮崎観光ホテルで開催予定。

#### 5) 社会事業部

- (1) 地上絵プロジェクトは古城小学校と打ち合わせ中
- (2) センター規則の変更について報告

#### 6) 財務部

自家共済制度の変更は検討委員会を開催して、総会の議題にしたい。

#### 7) 総務部

- (1) 非調査士実態調査を9月に予定している。
- (2) 日向空家対策委員へは小林明代会員を推薦した。
- (3) 綱紀案件が1件あった。

#### 8) 業務部

字界図の収集について検討中。

## 平成28年度 第4回理事会議事録

1. 日時 平成28年11月11日(金)  
13時30分より
2. 場所 調査士会館 3階 会議室
3. 出席者 鎌田隆光会長、嶋田賀久副会長、後藤泰孝副会長、中村仁司常任理事、山内鶴美常任理事、吉田孝昭常任理事、古川人司理事、押川三郎常任理事、安田稔理事、井上洋之常任理事、山崎勲一郎常任理事、本村正博理事、豊饒彰彦理事、松元光春監事、崎村亮太監事  
オブザーバー吉野裕晴児湯支部副支部長(矢野康憲理事死去に伴い)欠員(故矢野康憲理事)

### 4. 議事経過

#### 1) 総務部

担当者会同では、人間ドックの助成金について、顧問弁護士について、綱紀委員について、等の議論があった。

#### 2) 研修部

担当者会同では、ウェブ研修の必要性、

支部単位の補助者研修、CPD上級者の表彰、新人・補助者のインターン、内部講師の育成や伝達研修等の議論があった。

### 3) 社会事業部

- (1) 担当者会同では、資料センター、空家対策、無料相談、公嘱委託等の議論があった。
- (2) 総合研修は来年以降は東京、大阪の2か所の予定である。
- (3) 地上絵プロジェクトについて準備中

### 4) 業務部

大字図の収集について実施中。収集済の地区は、児湯、宮崎(11/14)日南等字内の地番の位置については市町村にないが、法務局にあるので法務局と協議する。空家対策について検討中。

### 5) 研修部

第3回研修会について

場所：J A A Z M

日程：11/29

講師は魚矢会員、鎌田会長

### 6) 広報部

会報113号 原稿は12月中旬締切とする。

(2) 新しい93条調査報告書は、内情を把握して法務局と打ち合わせが必要。

(3) 業務実態調査アンケートに協力をお願いする。

### 2) 広報部

名刺交換会は補助を計3万円とする。

### 3) 業務部

空家対策について、延岡は字図、写真がある。都城は無い。小林はあるが公開はなし。

大字図の収集について準備中。

### 4) 研修部

第2回研修会は9月26日A Z Mホール別館202号室。講師は木村弁護士、熊本会の福岡副会長

九B新人研修会は講師団で本日17:00打ち合わせを行う。資料の印刷開始は12月とし、研修会の当日配布する。1講座で講師が複数名の場合の分担はどうするのか検討依頼する。

### 5) 財務部

熊本の測量技術研修会の補助は承認する。

### 6) 社会事業部

地上絵プロジェクトは古城小学校で11月末頃

### 7) その他

担当者会同と懇親会、ゴルフ大会と前夜祭の準備について

## 平成28年度 第3回常任理事会議事録

1. 日時 平成28年9月16日(金)

13時30分より

2. 場所 調査士会館 2階 応接室

3. 出席者 鎌田隆光会長、後藤泰孝副会長、嶋田賀久副会長、中村仁司常任理事、山内鶴美常任理事、吉田孝昭常任理事、押川三郎常任理事、井上洋之常任理事、山崎勲一郎常任理事

### 4. 議事内容

#### 1) 会長報告

(1) 空家対策で法務局と共に県内の市町村を回っている。各市町村で対策委員会が出来ている。調査士会で、わかりやすい資料を作ったらよい。

# 平成28年度 会務報告

含：境界問題相談センターみやざき（相談センター）

日付	曜日	件名	概要 / 出席者
8. 1	月	全国一斉不動産表示登記無料相談会	後藤泰孝副会長
8. 3	水	総務部会	鎌田隆光会長、井上洋之総務部長、白土和明綱紀委員長
8. 6	土	九州ブロック協議会第3回会長会議	鎌田隆光会長
8. 8	月	法務局、宮崎県との協議会	鎌田隆光会長、後藤泰孝副会長
8.17	水	綱紀委員会（第1回）	
8.18	木	宮崎市長訪問（空家対策）	鎌田隆光会長
8.19	金	七士会会合	押川三郎広報部長
8.19	金	相談センター運営委員会（第2回）	
8.19	金	相談センター勉強会（第1回）	
8.23	火	財務部会	後藤泰孝副会長、吉田孝昭財務部長、事務局
8.25	木	七士会会合	押川三郎広報部長
8.26	金	第1回支部長会	
8.26	金	第3回理事会	
9. 2	金	公囀総会	鎌田隆光会長
9. 6	火	非調査士実態調査	延岡支局 延岡支部 日向支部
9. 7	水	非調査士実態調査	都城支局 都城支部
9. 8	木	非調査士実態調査	小林出張所 小林支部
9.14～15	水	非調査士実態調査	本局 宮崎支部
9.16	金	非調査士実態調査	高鍋出張所 児湯支部
9.16	金	第3回常任理事会	
9.23	金	九州弁護士会連合会総会	山崎勲一郎社会事業部長
9.24	土	草賀元福岡会会長祝賀会（黄綬褒章）	鎌田隆光会長
9.26	月	県会研修会（第2回）	A Z Mホール
9.27～28	火	日調連ゴルフ 北海道大会	岩切和弘会員
10. 2	日	法務局相談会	相談員9名（本局、延岡、都城、日南）
10. 4	火	非調査士実態調査	日南支局 日南支部
10. 4	火	延岡市長訪問（空家対策）	鎌田隆光会長
10. 5	水	都農、川南、木城各町長訪問（空家対策）	鎌田隆光会長
10.12～13	水	全国会長会議	鎌田隆光会長
10.14	金	中間監査	松元光春監事、崎村亮太監事、鎌田隆光会長 後藤泰孝副会長、吉田孝昭財務部長
10.16～18	日	全国青年調査士会大会	鎌田隆光会長
10.16～17	日	地上絵プロジェクト視察 石川会	山崎勲一郎社会事業部部長、兒玉傑互会員
10.22～23	土	九州ブロック協議会第4回会長会議	鎌田隆光会長
10.22～23	土	九州ブロック協議会担当者会同	各部長
10.24	月	九州ブロック協議会ゴルフ大会 UMKカントリークラブ	鎌田隆光会長 他26名
11. 2	水	県庁記者クラブ（七士会相談会記者発表）	鎌田隆光会長
11. 6	日	清山知憲県議 県政報告会	鎌田隆光会長 他20名
11. 7	月	センター・法務局定例協議会	竹嶋弘康センター長、川口和美副センター長 月聖児運営委員、山崎勲一郎社会事業部長
11.11	金	第4回理事会	
11.12	土	清山知憲県議 意見交換会	鎌田隆光会長、井上総務部長
11.12	土	七士会相談会（宮崎、都城、延岡）	相談員15名、合計相談件数 168件
11.13～14	日	九州四国中国ブロック協議会合同研修会	2名出席
11.14	月	県会レクレーション	申間都井岬
11.18	金	七士会名刺交歓会	鎌田隆光会長 他20名
11.22	火	苦情相談小委員会	古川仁司宮崎支部長、横山和久宮崎副支部長 吉野裕晴児湯副支部長
11.25	金	地上絵プロジェクト	古城小学校
12. 1～2	木	A D R全国担当者会同	竹嶋弘康センター長
12. 9	金	相談センター運営委員会（第4回）	
12.20	火	合格証交付式	鎌田隆光会長 合格者3名
12.20	火	注意勧告理事会	鎌田隆光会長 他20名
12.28	水	納会	

## よもやま話 No.1

### 閑人 (ひまじん)



延岡支部 岩野 秀子

寒い冬の到来です。そろそろスタットレスタイヤに、はき替えようと思っています。

今冬も凍え死なずに生き残れるかしら？ できれば、春まで冬眠したい気分です。

さて、突然の投稿のご依頼で、何を題材にすれば良いのかさっぱりわかりません。

年と共に趣味も減り、好きなテレビ番組を楽しむに待つ、オバサンの一人として他に唯一、ありきたりながら、楽しみは読書しか残っていません。

40年来の推理小説ファンで、松本清張、夏木静子から始まり、ここ数年前では東野圭吾にもはまりました。

殺しのサスペンスものが好物で、手当たり次第読んできました。

殺しのない小説には、殆ど興味がなかったのですが、つい最近、息子の本棚から百田尚樹を読み始めたらとても感動し、改めて違った分野の本もおもしろいものだと気付きました。「海賊とよばれた男」の上・下巻には鳥肌の立つ思いをし、「影法師」の後半では涙が溢れました。

「永遠の0」を読むことには躊躇があり、勇気がいりました。何故なら私は一応戦争を知らない世代ではありながら、この手のドラマや小説はとても辛くて苦手でしたから……しかし、前2冊に感銘を受けたので、読んでみることにしました。

その「永遠の0」ではこの年になるまで、知らなかったことを改めて知り、この世で最も残酷で悲しいものだと思っていた特攻隊は、自らの志願ではなく、この本によると殆どが強要によるものだとわかり、強い衝撃を受けました。

今、少し気を抜いて、湊かなえあたりを楽し

んでいます。

今後も、娯楽と感動を求めて、このささやかな趣味が続けられますように、目だけは現状維持を…と願っているところです。



## よもやま話 No.2

### サイクリング忘年会



都城支部 畑中 和彦

私の自転車との関わりをお話したいと思います。レース志向とかストイックなトレーニングの為ではなく、ゆるい感じで乗っていますのでご了承ください。通常、自転車に乗る時期(年齢)は早い人で3、4歳から始まり、高校卒業までと仮定すると、人生の中で、初期の約15年間、車の運転免許証が取得できるまで、自転車に乗り、車に乗り始めると通常は自転車に乗る機会は、減っていくのが大多数だと思います。普通の会話の中で、50歳手前のおじさんが自転車で来たとか。自転車でドコソコ行ったなどの話をすると、ほぼあきれられるか、引かれます(決して惹かれるではなく)。最終的には「なんで自転車に乗るの??？」と質問をされます。

最初に乗った自転車は、小学校低学年で親に買ってもらった22インチほどの子供用自転車、高学年からはジュニアスポーツ自転車(昭和55年前後の話ですが、多段切り替え、リトラクタブルライト、まるでスーパーカーの様な切り替

えシフト、各種メーター付きで当時の男の子達はこぞって乗っていたと記憶します)を経て、高校生では普通の通学車を使用していました。ただ当時、家には姉のサイクリング車があったので、高校2年の時、その自転車を借りて四国まで4泊5日の単独ツーリングに行きました。ただ12月27日頃に出発したのですが、愛媛側は雪が降っていて、寒くて大変だった記憶があり、2度と冬の野宿はしないと心に誓いました。でも、こんな経験があったから、今の自転車との関わりができたのではと思っています。

そんなこんなで、高校生を卒業し、モーターサイクル、車と興味の対象は移り、自転車と離れた時期はありましたが、ここ10年ほど前から、がつつりではないですが、楽しみながら自転車に乗っています。

今年はサイクルイベント(順位を争うレースではなく、各自マイペースで走行できます)に2つエントリーしましたが、2つとも雨、台風でやむなく中止。悶々としていたころ天候不良で延期されていた串間のサイクルイベントが12月18日に再び開催されるとの情報があったので、仲間内で「今年最後のイベントやねエントリーしようか」→「その前に練習せんといかんね。」→「あっ忘年会もせんといかんね」→「たまには遠征して宮崎市で忘年会をしたいね」→「自転車で行くが!」となり、急きょ12月の第二の土日を使って自転車忘年会を開催しました。当日、自宅を出る際の、嫁さんの「わざわざ宮崎で忘年会?しかも自転車で?バ○じゃないの。」と言いたげな、痛い視線を背中に感じつつ、14時頃に都城を出発しました。コースはあまり時間がなかった関係上、三股、山之口経由、269号線の最短コースを利用して宮崎市内に夕方頃着きました。夜は宮崎市内の同級生の経営しているお店で、美味しいお酒と食事をいただきました。

次の日は、同じコースで帰るとさすがに飲み会だけの集まりになってしまうので、(ある一人の、飲みすぎてきついから、最短コース

で帰ろうの声はみんな聞こえないふりして…)ちょっときつめですが、山岳コースを走る目的で、宮崎市～清武町～椿山森林公園から北郷の33号線を広渡ダム～新矢立トンネル経由で三股町そして都城市をめざしました。途中の峠は心臓バクバクでかえって不健康なんじゃなかろうかと思いながら、なんとかみんな無事に走破することができました。結局、走行距離はトータル約140km前後で、休憩回数多めなので、1日半かけましたが、貧脚おじさん集団としては頑張ったんじゃないのかなと自己満足しています。

最後にですが、前述のなんで自転車に乗るの???と質問の件ですが、速い人も遅い人も、男も女も関係なく走り終えた後の「お疲れさ〜ん!! カンパ〜イ!! ウマイッ!!」に尽きるとおもいますね。そんなゆるい感じで乗っていますので興味のある方は一緒に走りませんか???

ちなみに、今回の走行会でかなりのカロリーを消費したと思い、帰ってから体重を測ってみると、逆に増量になっていてビックリしました。

以上でよもやま話は終わりです。



なお、今号掲載予定だった児湯支部の衛藤哲郎先生の『よもやま話』は、先生ご多忙のため、次号114号に寄稿頂きます。



# 『よもやま話』次号寄稿者について

『よもやま話』次号寄稿者の抽選が平成28年11月11日(金)に開かれました第4回理事会の席で行われました。文末の名簿を基におなじみ抽選アプリ『抽選くん』を用い、鎌田会長自らの華麗なマウス操作により選ばれた方々は以下のとおりです。

44番！ 宮崎支部 黒木憲三先生♪ →



↑ 64番！ 宮崎支部 石川淳二先生♪

↑ 161番！ 日向支部 村川憲正先生♪

当選おめでとうございます。投稿後、もれなく豪華図書券を差し上げます！

次号114号は、8月中旬に発行予定です。

寄稿のメ切は平成29年7月15日(土)にさせていただきます。

メ切期日厳守でよろしくお願いいたします。

## 『よもやま話』第114号寄稿者抽選番号 一覧表

※既に寄稿された方々は氏名が抹消されています。

1	橋口 一郎	41	横山 和久	81	近藤 浩之	121	山永 一彦	161	村川 憲正
2	古谷 源治	42	姫野 益郎	82	津村 剛	122	小畑 雅嗣	162	黒木 菊実
3	有馬 裕之	43	山下 志朗	83	串間 誠一郎	123	石野 秀子	163	小田 英紀
4	<del>竹平 益敏</del>	44	黒木 憲三	84	中村 安孝	124	佐藤 仁之	164	岩切 和弘
5	広末 誠	45	井上 洋之	85	城崎 一男	125	白間 幹章	165	小林 祥治
6	湯地 達也	46	弘光 大三	86	児玉 防人	126	豊島 景三	166	小林 明代
7	河野 俊治	47	黒木 史朗	87	宮田 正志	127	杉野 順一	167	井上 諭
8	関谷 文雄	48	桑野 正志	88	養原 照光	128	稲葉 博	168	<del>初田 謙信</del>
9	平田 登基美	49	隈 雅彦	89	山元 修	129	津野 敏明	169	杉山 宏樹
10	松元 光春	50	岩切 勝美	90	松山 茂	130	甲斐 勉	170	谷口 浩哉
11	白土 和明	51	後藤 泰孝	91	魚矢 隆文	131	<del>山中 鶴美</del>	171	工藤 義信
12	河野 頼勝	52	厨子 基満	92	假屋 幸二	132	常盤 泰司	172	税田 義巳
13	川越 和秀	53	川越 啓史	93	土屋 洋幸	133	甲斐 達也	173	落丸 正博
14	<del>三浦 英男</del>	54	竹嶋 弘康	94	荒武 公一郎	134	尾崎 亨	174	<del>豊饒 彰彦</del>
15	坂元 健二	55	圖師 健一郎	95	大重 智成	135	高木 幹彦	175	川口 和美
16	小西 俊一	56	男成 克義	96	柳井田 紘	136	小田 真丈	176	<del>崎村 亮太</del>
17	齊藤 義幸	57	塩月 聖児	97	緒方 一義	137	<del>池田 良一</del>	177	<del>川崎 雅人</del>
18	宮本 昇	58	佐藤 守三	98	茶木 久敏	138	山田 淳也	178	吉岡 貴浩
19	児玉 勝平	59	森 辰男	99	成田 親実	139	三井 美佳	179	緒方 将基
20	鎌田 隆光	60	酒匂 尚彦	100	小川 照司	140	川口 伊佐男	180	嶋 信雄
21	野中 靖昌	61	中山 恵	101	永野 博	141	内村 寛	181	福嶋 良一
22	佐藤 満穂	62	妹尾 英二	102	岩元 正昭	142	河村 旭	182	<del>御藤 哲郎</del>
23	栗山 俊治	63	吉田 孝昭	103	森山 芳太郎	143	外村 昭徳	183	橋口 幸治
24	佐山 武廣	64	石山 淳二	104	道久 弘美	144	山下 尚喜	184	村上 美智太郎
25	古川 人司	65	森 透	105	稲元 千明	145	徳澄 忠晴	185	河野 公司
26	平原 崇司	66	氏益 裕治	106	鬼東 洋	146	小柳 誠次	186	徳田 公生
27	吉田 昌叙	67	殿所 大幸	107	<del>岸良 健一</del>	147	鬼塚 一郎	187	河野 敏展
28	谷口 和隆	68	森 映二	108	谷本 伴彰	148	中山 誠	188	植木 和美
29	山口 英高	69	宜野座 俊彦	109	<del>和中 和彦</del>	149	小堀 正巳	189	<del>吉野 裕暉</del>
30	野中 青紀	70	山崎 勲一郎	110	本村 幸博	150	嶋田 賀久	190	<del>伊東 進</del>
31	松崎 靖尚	71	岩切 謙一	111	中村 仁司	151	石野 伸裕	191	江藤 邦仁
32	富田 美利	72	野中 威志	112	<del>稲元 志朗</del>	152	<del>堀井 三郎</del>	192	<del>四持 真吾</del>
33	上田 敏文	73	甲田 俊一	113	<del>古川 英明</del>	153	小堀 正太郎	193	河野 良太
34	石川 博康	74	<del>岩手 傑司</del>	114	上村 広行	154	木牟禮 和幸		
35	中嶋 宏	75	河野 一郎	115	岡元 和幸	155	鬼塚 未緒		
36	岩切 誠一	76	<del>樺平 真人</del>	116	山元 康匠	156	佐藤 金夫		
37	福田 明彦	77	<del>岩手 圭三</del>	117	池崎 陽夫	157	那須 義明		
38	藤山 幸博	78	<del>徳嶋 城中</del>	118	<del>藤井 克彦</del>	158	野原 利幸		
39	菊坂 孝章	79	森山 逸郎	119	藤井 弘	159	安田 稔		
40	金丸 敏雄	80	大野 祐輔	120	佐藤 忠男	160	坂口 榮		

# 九州ブロック協議会担当者会同が開催されました

広報部長 押川 三郎

平成28年10月22日(土)、23日(日)の両日、日本土地家屋調査士会連合会九州ブロック協議会『平成28年度担当者会同』が、宮崎観光ホテルにおいて開催されました。

担当者会同とは各県会の会長や部長が部会毎に参集し、各県毎の活動状況や問題点を持ち寄って話し合い、より良い活動を行って行くための会議で、毎年各県会が当番会になり、持ち回りで開催しています。本年度は宮崎会が当番会で開催されました。

初日は、朝9時から夕方5時まで会議が行われました。2日目も朝9時から正午まで真剣な会議が行われ、全日程を無事終了しました。今後の県会活動に反映されていく事になると思います。

各部会会議の様子



全体会議の様子

初日の会議終了後、懇親会が開催されました。余興で都城の「花ふぶき一座」(ちんどん屋さん)をゲストに大いに盛り上がりました。そして例によって、二次会・三次会…と夜遅くまで続き…。

鎌田会長の歓迎挨拶→



花ふぶき一座



懇親会



←盛り上がる  
針本九州ブロック  
会長お…

本年度は当宮崎会を当番会に残すところ1月28日(土)から3日間、ホテルマリックスにて開催されます『新人研修会』のみとなりました。会員の皆様にはご協力の程、よろしくお願ひします。

# 「九州ブロック協議会 宮崎ゴルフ大会 兼 トラバース会ゴルフコンペ」が開催されました

財務部長 吉田 孝昭

九州ブロック協議会宮崎ゴルフ大会は、平成28年10月24日 月曜日にUMKカントリークラブにて開催されました。県会主催のゴルフコンペ「トラバース会」と合同開催です。

福岡会、大分会からはそれぞれ11名の参加、鹿児島会6名、熊本会10名、佐賀会13名、長崎会7名、沖縄会7名、そして宮崎会からは27名の選手団を送り込んで、総勢92名の盛大な大会となりました。また、当日は好天にも恵まれ秋のさわやかな空気と相まって、大変心地よくプレーできました。

優勝は沖縄会の平松洋一会員でGR97、Net 69.4でした。宮崎会の上位者の成績は上の表のとおり的好成績で、団体戦の優勝も果たしました。

準優勝の井上会員は、自ら選んだ賞品宮崎牛4万円相当をゲットし、一族郎党でおいしく食べたそうです。また、予告通りの敢闘賞に輝いた岡本局長も、宮崎牛を十分に堪能したとのことでした。

来年の九州ブロック協議会は鹿児島での開催です。

また、例年のトラバース会は児湯支部の担当です。皆さんも、次回はふるってご参加ください。最後になりましたが、大会を主催した担当の皆さん、日南支部の皆さん大変お疲れ様でした。

順位	氏名	GR	Net
準優勝	井上 洋之	96	69.6
3位	小柳 誠次	92	70.4
8位	小田 英紀	82	72.4
12位	小堀 正已	90	73.2
13位	蓑原 照光	89	73.4
15位	本村 正博	89	73.4
22位	佐藤 金夫	80	74.0
23位	岩切 和弘	110	74.0
25位	工藤 義信	83	74.6
34位	土屋 洋二	104	75.2



# 県会レクリエーション報告

財務部長 吉田 孝昭

平成28年11月5日(土)、日南支部主催の県会レクリエーションが行われました。



当日は列車を使って串間市役所に集合し、マイクロバスで都井岬へと向かいました。バスは地元の運転手さんで料金所は顔パス。さすがと感動！

都井岬観光ホテル付近は解体工事中のためか、馬っこ一人見当たりませんでした。ビジターセンターで岬馬の秘められた不倫関係についての深いお話を伺った後、灯台を回り、馬たちがたむろする小松ヶ丘広場へと向かいました。

ぬけるような青空と、300度パノラマの水平線に囲まれた丘の上で、たくさんの馬たちと一緒に“お馬の親子”を高らかに合唱しつつ、カレンダーのような景色を堪能しました。

お昼は、マイクロバスのオーナーである「串間温泉いこいの里」へと向かいました。



天気の良いので温泉前の広場に野外バーベキューコーナーが準備しており、食べきれないほどの食材とお酒。例によって帰りの列車のことは忘れて、岬馬のように食べ幸島サルのように飲んで騒ぎました。

スワちゃんがお出かけで会えなかったのは残念でしたが、久しぶりに童心に戻って楽しい一日となりました。

お世話いただいた日南支部の皆さん、大変ご苦労様でした。

来年度は児湯支部の担当です。たくさんの参加をお待ちしています。

## 地上絵プロジェクト @ 宮崎市立古城小 2016.11.25

平成28年11月25日金曜日、朝の気温 5° (例年並み)

この日、昨年に引き続き第2回目の地上絵プロジェクトが古城小学校で開催されました。

宮崎県土地家屋調査士会では、「土地家屋調査士の仕事の内容や、どんな人たちがその仕事をしているのか」を知ってもらうため、地上絵プロジェクトという算数の出前授業を、昨年から行っています。

この授業は、小学校のグラウンドを舞台にして、土地家屋調査士が現場作業で使用する測量器械（トータルステーション）で、土地家屋調査士の指導のもと、子どもたちが大きな星の図形を描きます。(学習テーマは、図形の拡大・縮図)

地上絵プロジェクトは石川会が考案したのですが、宮崎会では少し発展させ、班ごとに作成された子どもたちの星の図形を、連結することで一つの星座（北斗七星）を作成します。

そのほか、歩測によって距離を当てる歩測体験も行われます。(学習テーマは、平均計算と日本地図の父、伊能忠敬の紹介)

基本的には、昨年の宮崎市立大淀小学校と同様の内容で実施しましたが、実施計画図面作成(資料1)の段階で何回か手直しをしていると、北斗七星と関わりの深い、北極星の位置に旗を立て、理科の学習内容も取り入れてみようというアイデアも生まれました。

児童には、校舎三階で観覧するときに、先生から、あの旗に位置するのは何の星でしょう?という問題が出されていました。

今回で二度目となった地上絵プロジェクトは、調査士の指導能力も上達しており、丁寧に落ち着いて指導を行っていました。6年生の児童数も、前回の151人から30人となったので児童の動きをコントロールしやすくなって、気持ちに余裕があったのも一つの要因と思いました。

日本土地家屋調査士会連合会の集計(資料2)によると他会でも出前授業や寄附講座が行われています。

学校出前授業には、大きく分けると2種類あります。一つ目は講話拝聴型学習と呼ばれる、発表者が、体育館や教室で、講演、読み聞かせ、演劇、コンサートを行うものがあります。

二つ目は参加体験型学習と呼ばれる地上絵プロジェクトのような実際に身体を動かして行うものがあります。

☆☆☆ 記事作成 ☆☆☆  
地上絵プロジェクト委員会  
山崎 勲一郎



## 地上絵プロジェクト @ 宮崎市立古城小 2016.11.25

実際に地上絵プロジェクトを行うには、下記のような準備が必要となりました。すべての段階で学校側の協力がとても重要で、お忙しい先生方と信頼関係を構築しながら、スケジュール調整し、打ち合わせする作業が一番難しく思いました。

- ① 5月～6月に実施をお願いしたい小学校を探し、校長先生にアポイントをとり、出前授業実施のお願いをしました。

(今回も大淀小学校のPTA 安川潔会長に相談しました。スムーズに伺いができるように、お願い文書を事前に作成し、古城小学校の黒木敏朗校長先生へのアポをお願いしました。その後、一回目の校長先生との面談にも同席して頂きました。)

- ② 実施の約3ヶ月前の9月(運動会終了後)に、実施に向けた詳細なプレゼン作業及び、打ち合わせを行いました。

併せて事前測量、報道関係、ドローンの撮影の説明を行いました。

- ③ 測量作業完了後、学校に実施計画図面を作成し提出しました。  
 ④ 調査士会ではスタッフを募集し、連絡事項はサイボウズLiveで行いました。  
 ⑤ ドローン撮影班は国交省の飛行許可の申請を行いました。  
 ⑥ 必要な資材を抽出し、測量器械販売店や公嘱協会への共催をお願いし、資材や資金の提供をお願いしました。  
 ⑦ マスコミ各社に報道依頼を行い、当日配布用の資料作成を行いました。  
 ⑧ ビデオ機材や記念品の準備、熊本会(武田真佳会員・吉田健太郎会員)からの視察団の対応を行いました。

このように、参加体験型学習の準備には大変手間がかかりましたが、その分、子どもたちには、手間に比例した学習効果と学習意欲の向上が期待できました。

しかし、近年の教育の現場は、教職員の長時間勤務の問題や、子どもの貧困による教育格差の問題を抱えている状態です。

文科省では学習意欲向上のため、参加体験型学習を推進したい思いがあるようですが、財務省では、少子化を理由に大規模な教職員数の削減を検討しています。

学校単独で手間のかかる参加体験型学習を行うことが困難になってきている状況が見えてくるなかで、地上絵プロジェクトのような参加体験型学習の出前授業を学校に提供することは、今の時代に変え求められているように思います。

今後も、出前授業を小規模ながらも続けて、子どもたちの多種多様な能力を開花させるきっかけとなればと思います。

地上絵プロジェクトに参加して頂きました会員の皆様、取材に来て頂いたマスコミの皆様、古城小学校の皆様、本当にありがとうございました。



### 〈学校紹介〉

古城小学校は、宮崎市の小学校の中でも歴史が古く、明治6年(1873)に創立し、今年で144年を迎えます。また、大正9年(1920)に日本で初めての女性校長の誕生地として知られた学校です。

その他、オオイタサンショウウオを飼育したり自然も豊かな特徴のある学校です。

前回お世話になった大淀小学校の柳和枝校長先生と、古城小学校の黒木敏朗校長先生とは、大淀中校区として平成26年度から小中一貫の共通の教育研究テーマを持ち、児童生徒の学力向上を研究しています。

両学校では、授業の質も重要だが、児童生徒が学級集団内で、落ち着いた状況の中で学習内容に取り組んだり、安心して発言したりできる雰囲気が一番重要としています。

最終的に、「人は学んだ知識や論理を他者に伝えたり表現したりしたときに、それらが本当に身に付いたものとなる」ということを伝えようとしています。

そして、以下のような児童生徒を理想としています。

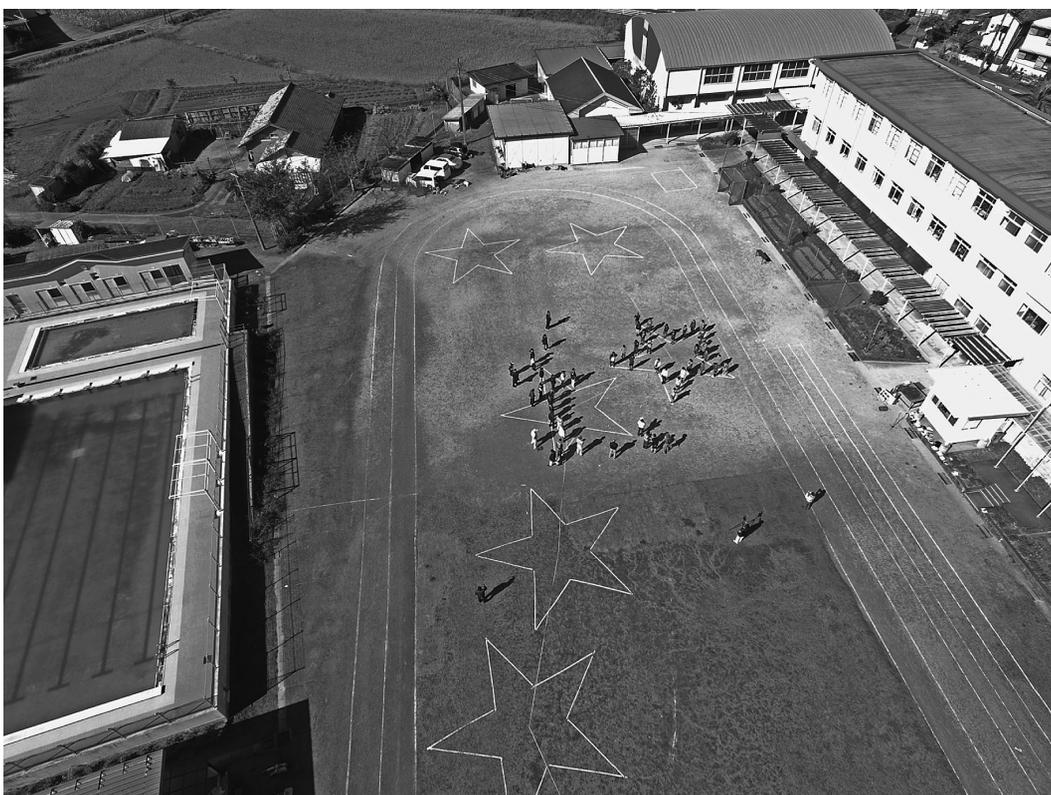
- ① 自分の考えをもつことのできる児童生徒
- ② 自分の考えを表現することのできる児童生徒
- ③ 伝え合うことで、考えを深めたり広げたりできる児童生徒

# 地上絵プロジェクト @ 宮崎市立古城小 2016.11.25

上空からの様子① (ドローンによる空中撮影)



上空からの様子② (ドローンによる空中撮影)



# 地上絵プロジェクト @ 宮崎市立古城小 2016.11.25

～ 地上絵プロジェクト・参加スタッフ ～  
☆☆☆ We Support Your Dreams ☆☆☆

## <星描画>

1. 森 透・氏益裕治・圖師健一郎
2. 殿所大幸・近藤浩之・谷口和隆
3. 榎下真人・甲田俊一・串間誠一郎
4. 中村仁司・岸良健一・古川英明
5. 大野祐輔・岩永正一・津村 剛
6. 岩切謙一・福嶋城史・後藤泰孝

## <ゲーム・歩測の達人>

鎌田隆光・嶋田賀久・井上洋之  
古川人司・男成克義

## <記録・事務連絡>

UAV空中撮影 稲元志朗・佐藤守三  
 写真撮影 押川三郎・岡本日出男  
 ビデオ撮影 上村広行  
 事務連絡 川島多恵  
 工程表作成・タイムキーパー 兒玉傑互  
 司会・大野祐輔

## <責任者>

地上絵プロジェクト委員長 山崎勲一郎

## <主催・共催・協賛>

主催 宮崎県土地家屋調査士会  
 共催 (公社)宮崎県公共嘱託登記土地家屋調査士協会  
 共催 宮崎県土地家屋調査士会・宮崎支部  
 協賛 株式会社久永  
 協賛 有限会社クロキシシステム販売

## <宮崎市立古城小学校>

全校児童数 : 122人  
 6年生児童 : 30人  
 学校長 : 黒木敏朗  
 担当教諭 : 浦本光輝教諭・緒方伸行教務主任

校舎三階からの集合写真 (卒業アルバムに使用予定とのこと)



歩測体験の様子



実施日の夕方のニュース (mrt 宮崎放送・ニュース Next)



地上絵プロジェクトの詳細は、  
ホームページからも見ることが  
できます。

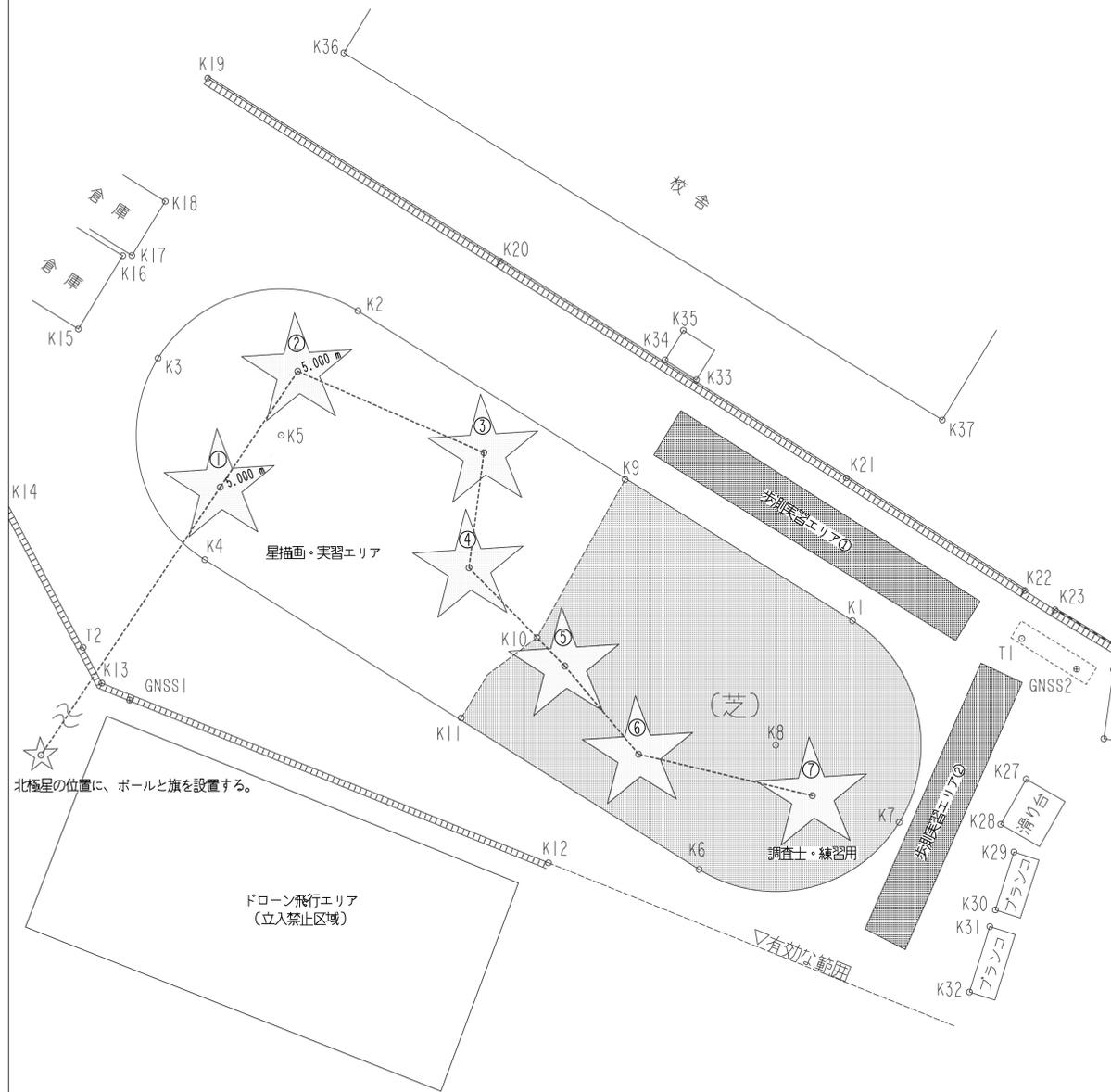
<http://chosashi.biz/chijyoue>



地上絵プロジェクト・実施計画図

(資料1)

古城小学校グラウンド平面図



北極星の位置に、ポールと旗を設置する。

ドローン飛行エリア  
(立入禁止区域)

測地系	世界測地系
座標系	II系
測量年月日	平成28年10月8日

図面名称	地上絵プロジェクト・実施計画図Ver.4
所在	宮崎市立古城小学校 (住所:宮崎市古城町山ノ城5735番地)
縮尺	1/500
作成日	平成28年10月13日
作成者	みやざきランドスケープ調査士会 宮崎県土地家屋調査士会 地上絵プロジェクト委員会





# 編集後記

広報部長 押川三郎

あけましておめでとうございます。皆様のご健勝と益々のご発展を心よりお祈り致します。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

今回、刊行を例年より1.5ヶ月早めた関係で、寄稿頂いた皆様には多大のご苦勞をお掛けしました。広報部一同（私ひとりだけですが）、心より御礼申し上げます。

さてさて…皆さん、境界標の設置時…プラスチック杭を打設するとき、最初はまっすぐ入っていたのに、次第に傾いてしまった…とか、途中から入らなくなった…なんてこと、良くありますよね？お客さんの手前、コレは非常に格好悪い！そこで私はこの対策として打設前に下穴を空けるって作業をしています。具体的には長さ70cmのタガネを打ち込んでグリグリ…引き抜くと3cm程度の穴が空きます。そこに打ち込めば概ね10mm程度の誤差で入っていきます。あとは打ちながら傾きを調整して行くと寸法です。

しかし、この作業に使用する長さ70cmのタガネ…なんて、そんな都合のいい商品は売ってません。じゃあ、どうするかって言うと…作っちゃいましょう。で、以下。

## あったら便利、けど売ってない、長～いタガネの作成レシピ～♪

### 材料

- ①異形丸鋼 φ16×1000mm… 1本 304円（ナフコ）
- ②絶縁テープ（黄）幅38mm… 1巻 108円（ダイソー）
- ③ディスクグラインダー…… 1台 2,980円（ナフコ）
- ④コンクリートブロック…… 1個 144円（ナフコ）

③は持っている方も多いかと思います。そんなあなたはラッキー！④は無くっても無問題なんで僅か412円で素敵な『長タガネ』があなたのものに！以下、製作方法～♪

**【手順1】** ①って何かというと直径16mmのいわゆる『鉄筋』です。ナフコで304円でした。長さは1mなんで、コレを30cmと70cmに“切断砥石”を装着したグラインダーを直角に当て切り分けます。（写真1）このとき、ブロックを下に敷いて足で踏んで固定します。（下に隙間が出来ればいいんでブロックじゃなくてOK）この作業約30秒。



**【手順2】** 次に切り分けた鉄筋を“研磨砥石”を装着したグラインダーを斜めに当てて鉛筆のように尖らせていきます。これは“切断砥石”でもOK。（写真2）概ね先端から5cm程度の範囲をひたすら削っていきます。（写真3）余った方（30cm）ももったいないんで、こちらも削ります。ひたすら削ります…。夜やるとわかるんですが、鉄筋は摩擦で真っ赤になる程熱くなりますんで気をつけて。で、研ぎあがったら、冷水にジュッ！…焼き入れをします。この作業約5分×2。できあがったものがコレ。（写真4）

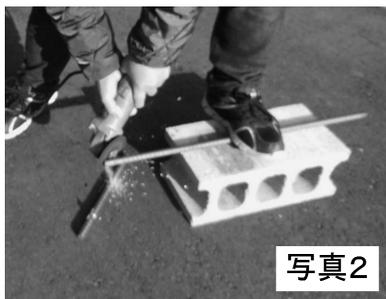


写真2



写真3

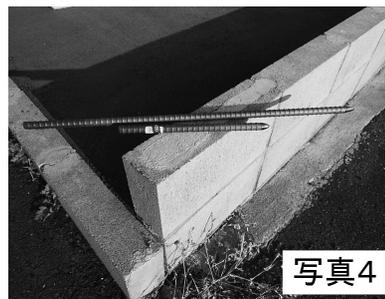


写真4

**【手順3】** 出来上がった大小2本のタガネに②の絶縁テープ（写真5）を巻きます。幅19mmの普通の絶縁テープでもいいんですが、使っていくうちにズレちゃったりしますんで、ここはダイソーに走ってください。大25cm程度、小15cm程度。2重に巻く位が丁度いいかと…お好みです。（写真6）持ち手の部分に巻くんですが、黄色であるには理由があります。そのままだと目立たないんです。作業中、草むらなんかに置こうもんなら、あっさり無くしてしまいます。私は今まで数本無くしてます。（涙）  
以上で完成です。



写真5



写真6

で、何で70cmなのか…1mのモノを作ってもいいんですが、経験上φ16mmだと打ち込んで引き抜くためにグリグリやる時、地盤が固いときに、力を入れすぎると曲がってしまいます。通常、地面に打ち込んだ長タガネ、素直に抜けはしませんので横からハンマーで叩いたりして抜きますが、瞬間の力では曲がったりしませんが、じっくり力を掛けると曲がってしまうようです。じゃあ、もっと太い20mmなんて鉄筋を使ってもいいんですが、コレだと結構重いんです。また、先端加工も時間掛かって面倒くさいし…。

さて、この「長タガネ」、杭打ち以外にも活躍します。例えばU字溝やブロック塀に沿わせる様にコンクリート杭を埋めようと穴を掘ったら50cm下から基礎が出てきちゃいました～なんてときにも活躍しますし、地表下2～3cmに杭が隠れている、畑など柔らかい土手で地中に埋まった杭を探すとか…なんて時に手で持ってコツコツ、ブスブス…と突っついて探したいときとか…工夫次第で使い方いろいろ♪ぜひ作って、使ってみてください。

あ…このためにグラインダーを買わなきゃならんのか？と思われるでしょうが、鉄骨屋さんに頼むとこの長タガネ、3,000円くらいの代物のようです。あると結構重宝しますので、この機会にぜひ買ってみちゃいかがでしょう。

なお、製作作業時は防塵メガネと作業手袋、イヤーマフ（耳栓）を着用し、安全な作業を心がけてくださいまし。



美しい仕上がりに真心をこめてお客様へお届けします。

タイプ・タイプオフ・伝票・チラシ・その他印刷全般

宮崎市田代町 265 - 2

TEL 28 - 4353

FAX 31 - 1430

いつもの道場。ただ繰り返す。

今日も、明日も。

一本でも多く、投げたか？

昨日の自分より、強くなったか？

ゴールは向こうからは、やってこない。

だから近づく。一步一步。

挑戦は、美しい。



©アフロスポーツ

立ちどまらない保険。

**MS&AD** 三井住友海上

日本土地家屋調査士会連合会共済会取扱

# 損害保険ご紹介

数々の危険からあなたをお守りしたい  
桐栄サービスの願いです

## 職業賠償責任保険

会員または補助者が業務遂行にあたり法律上の賠償責任を負い、損害賠償金を支払わなくてはならないときに役立ちます。

## 団体所得補償保険

保険期間中に病気・ケガによって就業不能となった場合、1か月につき補償額をお支払いする制度です。(最長1年間)

## 団体総合生活補償保険

保険期間中、国内外を問わず  
1) 日常生活におけるさまざまな事故によるケガを補償します。  
2) 病気による入院を日帰り入院より補償します。

## 測量機器総合保険

会員が所有し管理する測量機器について業務使用中、携行中、保管中等の偶発の事故を補償します。

## 団体扱自動車保険

会員皆様の自動車はもとより補助者の方のマイカーも加入できます。

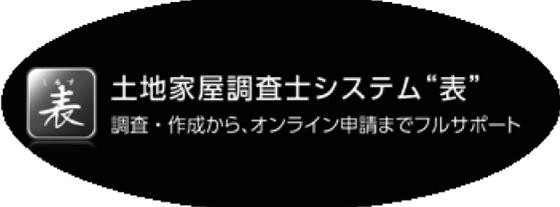
損害保険代理店 **有限会社 桐栄サービス**

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-2-10 土地家屋調査士会館6階

TEL : 03-5282-5166 FAX : 03-5282-5167

上記のものは各種保険の概要をご説明したものです。詳細は弊社までお問合わせをお願い致します。

# (有)クロキシシステム販売は信頼メーカー商品で 土地家屋調査士業務を支援します。



書類作成・事件管理のお手伝い

## “表”

株式会社リーガル

アイサンテクノロジー株式会社  
測量・計算・図面作成のエキスパート



測量現場の便利ツール  
“Pocket-Neo3”



高精度・高性能を迫及した  
ライカの最新鋭機  
“光波測量機・GPS”  
ライカジオシステムズ



システムの入出力機として  
実績と信頼メーカーの  
“デジタルカラーコピー”  
“カラーレーザー”  
“スキャナ” etc..



カクマル



マイゾクッス

“プラ杭・木杭・アルミプレート” etc..  
各種測量用品を取り扱っております。  
お気軽にご連絡・ご相談下さい。

### OA機器・CADシステム・測量機器 有限会社 クロキシシステム販売

TEL (0985) 51-5172 FAX (0985) 51-5641

URL : <http://www.kuroki-s-h.com>

**Canon** キヤノン製品取扱店

 **imageRUNNER**  
ADVANCE



キヤノン デジタル複合機  
imageRUNNER ADVANCEシリーズ

 **東洋事務器株式会社**  
TOYO URL:<http://www.tyojimuki.co.jp>

本 社  
〒880-0844 宮崎市柳丸町158番地  
TEL(0985)25-8870 FAX(0985)25-3298

国富支店  
〒880-1102 東諸県郡国富町大字宮王丸370番地  
TEL(0985)75-2928 FAX(0985)75-4739



 **imagePROGRAF**

キヤノン 大判インクジェットプリンタ  
imagePROGRAF IPFシリーズ

# 元気No.1

企業を目指します。

環境 ISO 14001 認証取得

## 創造と開拓の心で 情報サービス業を目指します。



Printing



DTP



Multimedia



Design

## あらゆる印刷物を取り扱っております。

パンフレット・カタログ・チラシ・ポスター・メニュー・リーフレット・取扱説明書・ポップ  
DM・ハガキ・シール・名刺・封筒・ラベル・ロゴ制作・トレース・画像取り込み・画像編集  
画像切り抜き・テキスト打ち・バナー広告(FLASH、アニメーションGIF等)・HTMLに  
よるリンク形式のマニュアル、印刷物等・PDFによるデジタル印刷物・新聞・本・記念誌  
自費出版・アルバム・PDF等のデジタル出版物。



BUNSHODO

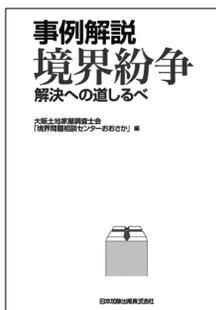
印刷・出版・企画デザイン・ホームページ作成

●本社 / 都城市都北町7166番地 TEL 0986-36-6600 FAX 0986-36-4660

●宮崎営業所 / 宮崎市吉村町大町前2254-1 浜田コーポ1F TEL 0985-41-7626

URL <http://www.bunsho.co.jp>

## 【好評図書のご案内】



## 事例解説 境界紛争

### ～解決への道しるべ～

大阪土地家屋調査士会「境界問題相談センターおおさか」編  
2016年4月刊 A5判 240頁 本体2,300円+税

- 土地家屋調査士と弁護士による実務視点からの解説書。
- 「どこで迷うか」「何に悩むか」がイメージしやすい対話式での解説を展開。
- 「初動のあり方」、「資料の収集と分析技法」、「手続選択」、「筆界特定手続・訴訟・ADR」の各留意点を詳説。

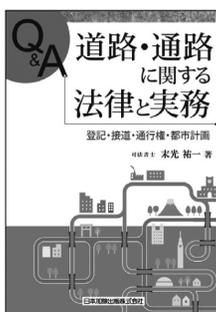


## 第2版 これだけは知っておきたい 公用文の書き方・ 用字用語例集

渡辺秀喜 著

2015年3月刊 B5判 264頁 本体2,300円+税

- 実務に即した文例で、読みやすい文書を作るコツ、間違いやすいポイントを解説。用字用語例集（類似語を含む。）は、約7500語を収録。
- 文書によるトラブル回避の参考として、法務局職員・自治体職員・土地家屋調査士等の実務家にも好評。文書の起案が苦手な方への研修に最適。



## Q&A 道路・通路に関する 法律と実務

### 登記・接道・通行権・都市計画

末光祐一 著

2015年6月刊 A5判 584頁 本体5,300円+税

- 宅地、不動産取引に不可欠な道路、通路などの法的知識や実務のポイントを全205問のQ&Aで解説した一冊。判先例も多数収録。
- 登記実務にとどまらず、公道、私道の両面から様々な実務の疑問に有益な情報を紹介。



日本加除出版

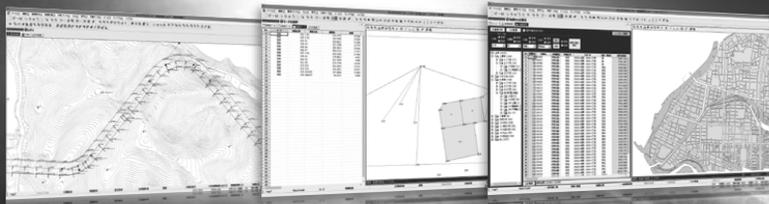
〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 <http://www.kajo.co.jp/>  
TEL(03)3953-5642 FAX(03)3953-2061 (営業部)

FUKUI COMPUTER

# フィールドデザインで日本の未来を創る 測量計算CADシステム「BLUETREND XA」

BLUETREND XA 2016  
測量計算CADシステム[ブルートレンド エグザ]

Windows10 対応!



全国の測量業、土地家屋調査士業において圧倒的シェアを誇る測量計算CADシステム「BLUETREND」シリーズの最新版。  
豊富な測量計算機能と、それに連動した専用CADで、「都市部」「平野部」「山間部」などあらゆるフィールドの測量業務に迅速に対応。  
フィールドワークからオフィスワーク、データの管理・活用・連携まで、測量業務をフルサポートします。

## フィールドワークからオフィスワーク、 データ管理・活用・連携まで、あらゆる業務をフルサポート!



### 軽快なフィールドワークを担う!

**X-FIELD**  
現場端末システム[クロスフィールド]

現場仕様の抜群の操作性! 情報収集・集約もこの1台!  
さらに成果に直結! 現況観測はもちろん、縦断観測・横断観測も!

各種データを一元管理。  
調査士業務全般をワンパッケージでサポート。



**TREND REGIC**

土地家屋調査士事務支援システム[トレンドレジック]

不動産表示登記業務に必要な各種書類の作成から、事件管理・顧客管理・立会の管理に至るまで、調査士業務全般をサポート!



測る! 撮る! 収集! 現場で手軽に軽快に!

**どこでも観測**  
—— アンドロイド スマホアプリ ——



GooglePlayより  
無償ダウンロード



- 現地調査ツール
- 建物調査ツール
- 杭打ちツール
- 電子野帳ツール

### 福井コンピュータ株式会社

本社 / 〒910-0297 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

札幌・青森・盛岡・仙台・水戸・宇都宮・高崎・新潟・長野・埼玉・千葉・東京・横浜・静岡・名古屋・岐阜・福井・京都・大阪・神戸・岡山・高松・松山・広島・山口・福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

●製品に関するお問い合わせは **0570-550-291**

カスタマサポートセンター【受付時間】9:00~12:00 / 13:00~18:00

※土曜、日曜、祝祭日、弊社指定の休業日は除きます。  
上記ナビダイヤルは福井県坂井市に発信し、着信地までの通話料はお客様のご負担となります。また、通話料金につきましてはマイラインの登録に関わらず、NTTコミュニケーションズからの請求となります。携帯電話からのご利用の場合は20秒ごとに10円の通話料がお客様のご負担となります。

●製品の詳しい情報、カタログのご請求は

福井コンピュータ

<http://const.fukuicompu.co.jp>

# 土地家屋調査士 通信教育

## 新 最短合格講座

基礎力養成編 / 受講期間6カ月

毎月1日開講!!  
入学随時!

選べる2タイプ

DVDタイプ  
WMV映像ダウンロードタイプ



内堀 博夫  
レクチャー 本学院専任講師

短期合格のためには、本試験で問われる最重要項目を、繰り返し何度も学習する必要があります。

本学院では長年にわたる土地家屋調査士講座の指導経験をもとに、初学者が最も効率よく学習できるよう工夫を凝らしたオリジナル教材「択一攻略ノート」と「書式攻略ノート」を作成しました。全く初めて学習をスタートする初学者向け通信教育です。『短期集中プログラム』に基づいた「新・最短合格講座」は、これまでの最短合格講座以上に、豊富な教材群で短期合格をサポートしていきます。

### すべては“短期合格”が一番のテーマです。

土地家屋調査士は不動産に関する調査、測量を行い、登記所への申請代理を行う資格です。「新・最短合格講座」は土地家屋調査士試験の中でも「午後の部」を対象とした基礎力養成講座となります。

土地家屋調査士資格取得には「条文等の法律知識」と「作図・求積の技術」という2つの面での学習が必要です。試験対策学習においてはこの二面を関連付けることが効果的です。本講座ではオリジナル専用テキスト「攻略ノート」を中心に学習を進め、過去の本試験問題を収録した問題集での演習を通じて知識の確認をします。また、教材には質問票がついていますので疑問点の解決に利用してください。單元ごとの学習の最後には提出課題で習熟度を確認することで、土地家屋調査士試験に向けた知識を網羅することができます。

#### ●本学院オリジナルの教材がポイント!!

学習に使用する教材の選択は、その後の学習計画の全てを左右する大切な部分です。本学院では、受験指導校としての実績のもとに余分な箇所を削り、本当に必要な部分のみで構成した画期的教材「択一攻略ノート」等を一括ご送付いたします。教材選択時の不安や、時間的ロスをなくしたうえに、学習進行中や本試験直前の見直しにおいても、かなりの威力を発揮することでしょう。

#### ●初学者にも納得できる教材で、確かな理解!!

土地家屋調査士の業務の対象は「人」。それゆえ土地家屋調査士として依頼された仕事を成功させるためには、暗記ではなく、確かな理解と正確な判断力が要求されます。したがって、本講座では、「納得しながら、効率的、かつ確実に合格を」が指導コンセプトです。

#### 《使用教材》



▲土地家屋調査士 新・最短合格講座(通信)教材

- ・学習ガイドブック … 1冊
- ・学習ガイダンスDVD … 1枚
- ・入門 六法の読み方 … 1冊
- ・調査士 受験必携六法 … 1冊
- ・調査士 本試験問題と詳細解説 … 1冊

- ・オリジナルテキスト 択一攻略ノートⅠ～Ⅶ … 7冊
- ・調査士 試験に必要な数学 … 1冊
- ・測量・面積計算&図面作成 … 1冊
- ・オリジナルテキスト 書式攻略ノートⅠ～Ⅲ … 3冊
- ・新版 択一 過去問マスターⅠ・Ⅱ … 各1冊
- ・新版 書式 過去問マスターⅠ・Ⅱ … 各1冊
- ・提出課題 問題編/解説編 … 全8回分
- ・実力確認テスト 問題編/解説編 … 各1冊
- ・解説講義DVD … 50枚《DVDタイプ》
- ・解説講義映像ファイル … 50個《ダウンロードタイプ》
- ・質問票 … 6回分
- ・縮尺定規「すいすい君、すらすらちゃん」 … 1組 (直角二等辺三角形(2枚))
- ・全円分度器 … 1個
- ・補助教材一式

本誌をご覧の方は、**特別減免学費**でお申込みできます。



学費(税込) 土地家屋調査士 新・最短合格講座

基礎力養成編 / DVDタイプ

- 一般学費 272,600円
- 特別減免学費 163,560円

基礎力養成編 / WMV映像ダウンロードタイプ

- 一般学費 236,600円
- 特別減免学費 141,960円

高実績と信頼 大人が選ぶ LICENSE SCHOOL  
**東京法経学院** ★TEL. 03 (6228) 1453  
★FAX. 03 (3266) 8018  
★HP. <http://www.thg.co.jp>

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3-22 ナカビル1階



通信教育



メディア通信

資料請求





## 土地家屋調査士倫理綱領

### 1. 使 命

不動産に係る権利の明確化を期し、  
国民の信頼に応える。

### 2. 公 正

品位を保持し、公正な立場で  
誠実に業務を行う。

### 3. 研 鑽

専門分野の知識と技術の向上を図る。

〒880-0803 宮崎市旭2丁目2番2号

宮崎県土地家屋調査士会

TEL(0985)27-4849/FAX(0985)27-4898

編 集 広 報 部